



## 4/26 あでやかな姿で魅了

### 第22回おいらん道中～おいらん桜絵巻～

第22回おいらん道中～おいらん桜絵巻～(黒沢尻歌舞伎保存会主催)は、展勝地や諏訪町商店街などで行われました。

華麗なかんざしや着物をまとったおいらんなど約20人が、おいらん道中を再現。あでやかなおいらんの姿を一目見ようと、多くの見物客が訪れました。見物客からは、着物姿の一行の美しさのため息が漏れていました。



## 5/5 みんなの笑顔があふれた一日

### こどもの日わくわくイベント

こどもの日わくわくイベントは、鬼の館で行われました。

クラウンろっく氏によるピエロショーのほか、鬼剣舞和紙面の色付け、ペーパークラフトなどの催しが開催され、来場者は楽しいひとときを過ごしました。

雫石町から家族と訪れた澤口琴ちゃん(御所保育園・5歳)は「ピエロショーで楽器を演奏して楽しかった」とうれしそうに話していました。

## 4/20 クラブ創立25周年

### 日本製鉄釜石シーウェイブス表敬訪問

日本製鉄釜石シーウェイブスの関係者らは、市本庁舎を訪れ、NTTジャパンラグビーリーグワン2025-26の北上市開催をPRしました。

同クラブ総監督の坂下功正さんは「北上市での試合は順位にかかわる重要な試合になる。選手たちには100%の力を出してもらい勝ちたい」と語りました。

試合は、クラブ創立25周年の節目の日である4月25日に行われ、多くの来場者でにぎわいました。



## 4/29 高校生の発想でまつりを盛り上げる

### 北上・みちのく芸能まつりPR部が始動

北上・みちのく芸能まつりプロモーション部キックオフミーティングは、生涯学習センターで行われました。

同部は、本年度から活動をスタートし、市内在住または市内の高校に通う高校生41人で構成。当日は、チームに分かれ同部のPR動画の撮影などを行いました。

吉田暁貴さん(北上翔南高校3年)は「運営側で同まつりを盛り上げたいと思い参加した。これからもみんなで作っていけそう」と充実感にじませました。



## 4/29

### 団結力あふれる訓練を披露

### 令和8年北上市消防演習

令和8年北上市消防演習は、展勝地公園と北上川左岸河川敷地で行われました。市消防団員や市婦人消防協力隊員など約700人が参加し、日頃の鍛錬の成果を披露しました。

同演習では、観閲・点検に続き、部隊訓練が実施され、団員たちは息の合った動きを見せました。放水訓練では、64台の消防車が一列に並び、北上川からくみ上げた水に着色して一斉放水。色鮮やかな水のカーテンが出現しました。



閉会式で、岩手県消防学校の高村亮二副校長は「日頃の消防技術の錬磨による成果が発揮されており、極めて優秀」と高く評価し、「意義深い演習。これを契機に、なお一層の精進を期待する」と講評しました。



## 4/19 山口青邨を想い、俳句の世界に浸る

### 第33回雑草園祭

第33回雑草園祭(日本現代詩歌文学館、北上・和賀地区俳句会連絡協議会主催)は、日本現代詩歌文学館で行われました。

今回は、募集句に523句、当日句に196句が投句され、その中から雑草園祭賞などが選ばれ表彰。当日句の部、同館館長の高野ムツオさん選で特選第二席に選ばれた小原薫君(黒沢尻東小2年)は「選ばれてうれしかった。これからも頑張りたい」と意欲を見せました。

## 4/15 アメリカで本場の鬼剣舞を披露

### 二子鬼剣舞保存会表敬訪問

二子鬼剣舞保存会の関係者らは、市本庁舎を訪れ、アメリカ合衆国ワシントンD.C.で開催された「全米桜祭り」への参加を報告しました。岩手県からは初の参加となり、同保存会から12人が出演しました。

同祭りの派遣団長で同保存会副会長の梅木敬光さんは「先代から受け継いできたものがこのような機会につながった。続けていけばチャンスは巡ってくる」と語り、若い世代への期待をにじませました。

